

DemoSATH 浮体式ユニットが進水

- ビルバオ港で建造を終えた浮体式洋上風車が成功裏に進水
- DemoSATH は今夏にも実証海域（BiMEP）に設置予定

ビルバオ、2022年7月20日。Saitec Offshore Technologies と RWE は、浮体式ユニットの進水に成功し、DemoSATH プロジェクトにおける新たなマイルストーンを達成しました。プロジェクトは今夏の設置作業に向けて急ピッチで進んでいます。今後数ヶ月をかけて、海底ダイナミックケーブルを設置海域に施工し、浮体を曳航してケーブルと係留索に接続します。係留索は4月末に設置済みです。

台船への積み出しと進水は、プレストレストコンクリート製プラットフォームの建造・組立と 2MW 風車の据付作業を行ったビルバオ港（スペイン）のプンタ・ソラーナ埠頭で行いました。

進水に際しては、まず多軸運搬車を使って DemoSATH ユニットのセミサブ型台船の甲板に積み込みました。その後、DemoSATH ユニットが浮くまで台船を沈めてから曳航しました。

Saitec Offshore Technologies エンジニアリングチーフ アラセリ・マルティネス 「DemoSATH プロジェクトは大きく前進しました。SATH 浮体式洋上風車にとって初めての今回の積み出し・進水工程は重要なマイルストーンでした。関係者間で綿密に計画し、素晴らしい成果を収めることができました。DemoSATH を進水した後、安全に岸壁に接岸するまで45分もかかりませんでした。ビルバオ港での進水式を成功裏に終えた今、数ヶ月後には、初めての浮体式洋上風車としてスペイン本土の系統に電力供給できることを誇りに思っています。」

RWE Renewables 浮体式風力発電担当ディレクター マルティン・デルンヘーファー 「DemoSATH の浮体式洋上風車が安全かつ成功裏に進水したことを嬉しく思います。今年中に予定している試運転に向けた重要なマイルストーン達成となりました。また、世界とりわけ米国、フランス、英国、ノルウェー、スペインのような沿岸海域の水深が深い国々で浮体式風力の可能性を探ってきた当社にとっても新たな節目となりました。RWE は、2030年までに浮体式風力発電の建設または運営で 1GW という目標を掲げており、DemoSATH をはじめとする複数の実証プロジェクトを通して、将来の開発に向けた知見を早い段階から集めています。DemoSATH の革新的なコンクリートベースのプラットフォームで、浮体式風力発電の先進的コンセプトに関する知識を一層充実させることができます。」

進水式に出席したスペインのテレサ・リベラ第3副首相 兼 環境移行・人口問題相 「企業のパイオニア精神で開発・実証が進んでいます。これからは、このような企業と協力してプロジェクトを進め、浮体式風力発電を実現していきたいと考えています。」

Saitec Offshore Technologies と RWE Renewables は、2020 年に DemoSATH プロジェクトの共同開発を開始しました。本プロジェクトでは、SATH 技術を用いた 2MW のユニットをバスク海岸沖から 2 マイル（約 3km）離れた水深 85m の実証フィールド（BIMEP）に設置します。SATH 技術は、コンクリート製部材のプレファブリケーションが可能で、風向および波向に合わせて位置調整できる一点係留システムを採用しています。この実証プロジェクトの目的は、SATH の技術を洋上風力発電での産業化、大水深での開発に向けてテストすることです。

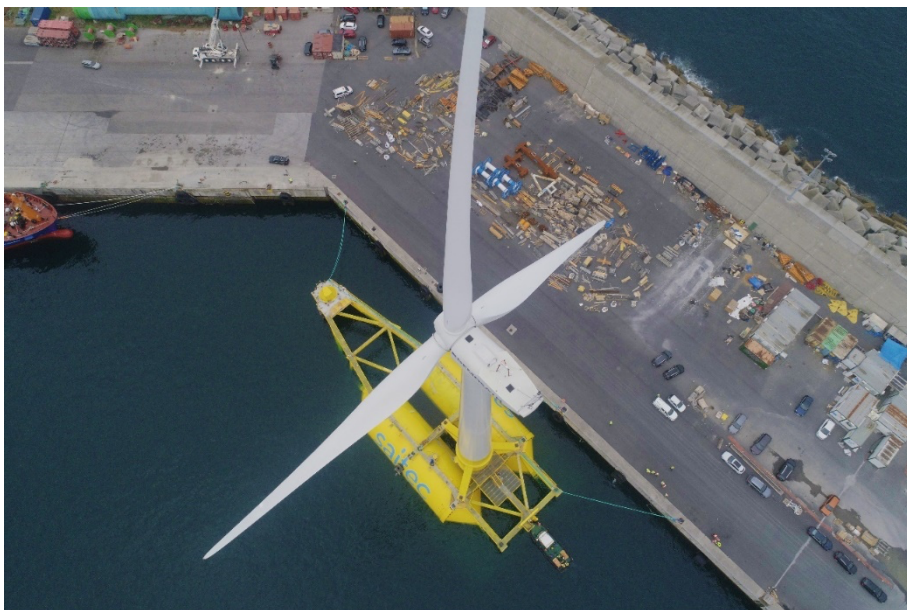
報道機関向けの画像素材は [multimedia library](#) でご覧いただけます。
(著作権 : Saitec Offshore Technologies)



DemoSATH の積み出し



DemoSATH の進水



ビルバオ港で進水した DemoSATH

お問い合わせ先：

Coral Jaén

Head of communications and marketing Saitec Offshore Technologies

T. (+34) 94 464 65 11 M. (+34) 627 79 17 67

coraljaen@saitec.es

Sarah Knauber

Press Office RWE Renewables

T +49 (0) 201 5179 5404 M +49 (0) 162 25 444 89

sarah.knauber@rwe.com

Saitec

1988年創業のSaitecは、スペインの最も権威あるエンジニアリング会社のひとつです。イノベーションと持続可能な開発を堅持し、環境を大切にす Saitec Engineering は、エンジニアリングのバリューチェーンを網羅する幅広いサービス（プランニング、設計、建設、運営）を提供しています。事業分野は、交通インフラ（鉄道、道路）、水工学、建築、都市計画、環境、産業、エネルギーに及び、官民や様々な合弁事業にサービスを提供しています。また、トンネルや地下工事、地質・地盤工学、構造工学、技術革新、建設、コンピューターエンジニアリングなど高度に専門化した分野でのコンサルティング業務も行っています。グローバルな成長を目指し、培ってきた経験とノウハウを国外の成長著しい市場で共有すべく、2008年に事業の拡大を決定しました。

Saitec Offshore Technologies

Saitec Offshore Technologies は、Saitec のスピンオフです。SATH 技術の開発によって洋上風力発電のグローバル化を目指し、2016年に設立されました。競争力とコスト効率に優れたコンクリート浮体によるソリューションである SATH は、水深という障壁を克服し、設備投資と運営コストのいずれをも低減し、現地調達率を向上させる技術です。当該分野に関連するエンジニアリングサービスも提供しています。

RWE

RWE は、グリーンエネルギー社会の実現に向けて率先して取り組んでいます。大規模な投資と成長戦略により、2030年までに強力でグリーンな発電能力を世界規模で 50 ギガワットに拡大します。この目的を達成すべく、10年間で総額 500 億ユーロの投資を行ってまいります。ポートフォリオは洋上・陸上風力、太陽光、水素、蓄電池、バイオマス、ガスをベースとしています。RWE Supply & Trading は、大口顧客に対してオーダーメイドのエネルギーソリューションを提供しています。RWE は欧州、北米、アジア太平洋地域の有望市場に拠点を構えています。当社は責任をもって脱原発、脱石炭を進めてまいります。原子力と石炭火力については、（ドイツ連邦）政府によって段階的廃止のロードマップが定められています。RWE は全世界で約 19,000 人の従業員を擁しています。RWE は、2040年までにカーボンニュートラルを実現するという明確な目標を掲げています。その達成に向けて、温室効果ガスを排出するすべての活動に対して意欲的な目標を設定しています。当社の排出削減目標がパリ協定に沿ったものであることは、Science Based Targets イニシアティブによって科学的に確認されています。当社の目的である「Our energy for a sustainable life（持続可能な世界のために）」の精神に則ったものです。